

令和5年度都立神代高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	・「発表すること」指導の充実 ・「書くこと」の指導の充実	・4月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認、役割分担	・都大会に向けたビブリオバトル校内予選の実施 ・定期考査や授業の中で、記述問題を取り入れる
地理歴史	多面的・多角的な思考を養う	・ワークやプリントを活用して基本的な知識の定着を図る。 ・科目を横断する学際的な思考力を育成する。	・ワークやプリントを活用して、歴史的事柄等を考察し、因果関係や他の事柄への影響について自身の言葉で表現する機会を多く取り入れる。
公民	考える学習活動の充実	・「公共」「倫理」「政治・経済」では通常プリントに加えて、ワークプリントを同時展開するなど、自身の考えを表現する機会を多く取り入れる。	自他の考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施。
数学	・数学的な考え方 ・数学を活かした活動	・事象を数学的に捉え、数学の問題として日常の問題を解決する教材の開発 ・日常の問題解決の過程において、数学の考え方を活かして解決することを踏まえた授業を取り入れる	・問題解決の過程を振り返って考察を深める。 ・各々が改善しようとする態度の評価を取り入れた授業の実施
理科	論理的思考力の育成	自然や生命のしくみを理解し、得た知識を活用して論理的に説明や表現する授業展開を多く取り入れる。	・他者との意見交換を通して、考察を深める授業の実施 ・探究の過程を踏まえた授業の相互参観を実施
保健体育	豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を育成する	・各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。 ・運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。	・生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。
芸術	芸術教育を通して、美しいものを感じられる豊かな感性と主体的に新たな発展をめざす創造性を涵養する。	・芸術が豊かな感性と創造性を醸成することを喚起する。・青年期における音楽、美術、書道に対する発達段階的な向上心に対応して、楽しく内容を指導する。・各生徒の感性のあり様を評し励まして自信を高める。	・生徒個人の知識や技能を高めるとともに、発表、展示、共同などを通して地域や社会との接点を模索していく。生徒が音楽、美術、書道へ生涯に渡って主体的に触れ楽しめるよう興味関心を高める。
英語	「自分の意見」を表現する指導の充実	論理表現の授業の冒頭10分で英語で意見交換をする活動を実施	英コミュの各レッスン後、本文の内容に対して意見を述べる活動を実施
家庭	生涯を見通し自立して生活する力を養う	レポート課題や調べ学習・実習を通して衣食住の知識を深め、自分の将来の生活や展望について考えを深め、表現させる。	パソコンを活用してレポート課題や調べ学習・実習を通して衣食住の知識を深め、自分の将来の生活や展望について考えを深め表現させる。
情報	実習と入試対策の両立	・教科書選定時に実習を多く掲載しているものを選定 ・グループ(協働学習)による探究的な実習を実施 ・担当教員が授業動画を作成し、家庭学習の促進	・大学入試問題を意識した問題演習の実施し、特に情報Ⅱではその発展問題を取り扱い演習